

教育実習 がんばりました

5月18日～6月5日の3週間、本校の卒業生である松本龍馬さんが、小学校教諭になるために、教育実習にきました。3年2組の上田先生から直接指導を受けながら、学習指導や生徒指導、給食の補助、教材や環境づくりなどを学びました。

実習のまとめとして、3年生の算数科「ひっ算の仕方を考えよう たし算、ひき算」の授業を行いました。

3けたの引き算で、繰り下がりのあるひっ算の仕方を考える学習でした。

繰り下がりが2回あるひっ算でも、位に気を付けて計算できるように指導していました。実習期間中は、明るい笑顔で、誠実に子どもたちへ接してくれていました。

この実習をとおして、小学校の先生をめざしてがんばってくれることを期待しています。

委員会活動 自分たちの手で楽しい学校に

5,6年生は、委員会活動に所属して、大原小学校のみんなが楽しく過ごせるように、様々な活動に取り組んでいます。その委員会活動の様子を一部紹介します。

【運営委員会】 ～朝のあいさつ運動 あいさつリレー～

毎週水曜日、運営委員会のみなさんがあいさつ運動を行っています。

子どもたちは気持ちのよいあいさつをかわしています。手作りの「あいさつカード」を持って、登校してくる子どもたちに「おはようございます」と元気にあいさつをしています。

今年度はさらに、「あいさつリレー」の取組を行っています。校長より、各学年ごとにあいさつをかわした子どもたちへバトンを渡します。バトンを受け取った子どもたちは、同じ学年の子へ「おはようございます」とあいさつをかわして、バトンを渡していきます。明るい元気なあいさつの声が、バトンリレーのように、次々と校内に響き渡っています。

【飼育委員会】 ～もふなで月間の取組～

大原小では、ウサギとニワトリを飼育しています。飼育委員会は、交代でウサギとニワトリのえさやりや飼育小屋の掃除などのお世話をがんばっています。今月は、ウサギとニワトリにえさをあげたり触れ合ったりできる「もふなで」月間の取組を昼休みに行っています。

普段触ることができないウサギと触れ合えるということで、低学年の児童がたくさん応募していました。飼育委員さんからの説明を聞いた低学年の子どもたちは、えさを持って飼育小屋に入りました。

いつもならえさをめがけて寄って来るウサギたちも、あまりの大人数にびっくりしたのか、逃げ回っていました。えさをあげるのに苦労している低学年の子どもたちの様子が、とても微笑ましく感じました。

【隠れたウサギを探す】

